

火の用心

回覧

狭山市消防団広報誌
平成23年3月10日発行

発行：狭山市消防団
編集：狭山市消防団広報担当

～ 狭山市消防団通信 ～

新しい防火衣

消防団の防火衣が二十数年振りに変わりました。

この防火衣は、軽量で運動機能に優れているものでコート型となっており、より安全性・機能性・活動性の良い防火衣が選ばれました。

今までの使用素材は、アルミ加工が施された生地（銀色）でしたが、新しい防火衣は、高純度アルミ粉末入り耐熱ゴムをコーティングした特殊布素材の生地（左写真参照）となり、また表生地とインナーが一体化となっているため軽量となりました。（総重量 約2.6kg）

背面には、狭山市消防団の名称を、またヘルメットには団員の目や顔を保護するためのシールドが装備されました。

なお、この防火衣は本年度より随時更新される予定です。



新入団員の声

今年度入団した団員の中から二名に、「消防団員になって感じたこと」を寄せてもらいました。



第5分団第2部第1班

団員 吉崎 正希(40)

(平成二十二年四月入団)

入団をしてまもなく1年が経とうとしています。消防団にもっと早く入団していればと強く感じています。

それは、子育て世代の父親仲間ができたことと、そして地域行事に参加して地域住民の方々とふれあうことができたことです。家族からは「お父さんのサークル活動だね。」と聞いて応援してくれています。

郷土愛護の精神のもと、家族そして市民の安全・安心のため、知識・技術の向上に努めていきます。



第2分団第1部

団員 田村 博(22)

(平成二十二年九月入団)

消防団とは、どんなところなのかよくわからず不安に思う事もありました。皆さんがとても暖かく迎えてくださり安心しました。

これを期に地域の安全に貢献できるように努めると共に、自身も人としてまだまだ未熟である部分を幅広い年齢層・職種の方々と接することから、消防団員としての活動だけでなく、大人とは、どうあるべきものなのか人間としての勉強もして、今後の自分の人生の糧にしていきたいと思えます。

消防団員募集中!



詳しくは **狭山市消防団** で **検索** GO!

詳しくはこちらへアクセス